

パソコンいわから教室新聞

パソコンを最新の状態に…とよく聞きますが、
さて、実際の作業どのようでしたらよいのでしょうか？

●ウィンドウズアップデート

ウィンドウズアップデート、聞いたことはあるけれど…？

いったい何をすることなのでしょう？

普段使っているパソコンは、ウィンドウズという仕組みで動いています。(マックはマックOS) 車に例えればエンジン、といったところでしょうか。もちろんパソコンが店頭に並んでいる時点ですでに完成品なのですが、販売後に「ちょっとこの部分を直して」とか「穴が見つかったから塞いでおいて」など、後から改善点が見つかる場合があります。ウィンドウズはプログラムで、機械ではありませんので、直接修理するということはありません。

では、どうやるの？

一般にはインターネット回線を通じて、マイクロソフト社から配信されます。それをパソコンが受け取って自動更新する仕組みになっています。(マックはアップル社からウィンドウズでは、シャットダウン時に未更新だと自動で行ってくれます。)

(電源を切らないで下さい…というあれです。)

ビスタやXPも基本は同様です。自動で行われないような場合もありますので、更新メッセージを見逃さないようにしましょう。

(画面右下にアイコンと文字で表示されます。)

それでも、気になる場合は？

手動でも行うことができます。プログラムメニューに「Windows Update」がありますので、実行します。更新データを調査して、表示してくれます。

重要な更新とその他の更新がありますので、重要な更新は必ず行います。その他の更新は状況に応じて行うようにして下す。

Windows Update で
更新データがない状態



●その他の更新

最新の状態にしておくものはまだあります。その第一にはウイルス対策のソフトです。

このアップデートも自動更新になっていますので、特に作業はないでしょう。その他には次のものがあります。自動更新にはなっていませんので、手動で行う必要があります。画面上や画面右下のアイコンで通知されますので、手順に従ってアップデートして下さい。

Adobe Flash Player

Web ページ上の動画などを再生するプレイヤーです。セキュリティ上の更新がありますので、必ず行ってください。



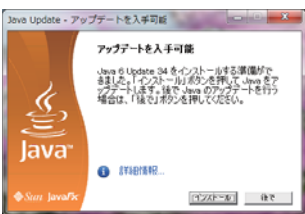
Java、Adobe Air、.NET Framework

主にオンラインウェア (Web 上からダウンロードした、フリーやシェアウェアのソフト) を動かすために必要なツールです。

なくてもパソコンの動作上にも問題ありませんが、ダウンロードしたソフトが動きません。必要な場合はインストールするように案内されます。

インストール後は更新があるたびに通知されますので、更新処理を行ってください。

(.NET Framework は Windows Update から更新できます。)



Java の更新画面



Adobe Air の更新画面

パソコンで行う作業とは直接関係ないために、忘れがちですが、面倒がらずに更新処理を行いましょ。パソコンを快適に使うために必要な作業です。

See you next Month